

ある群像

好善社100年の歩み

好善社著

日本基督教団出版局

目 次

序	一九
凡例	一一
序章 和解を求めて	一三
第一章 遺わされたミス・ヤングマン	一五
築地居留地	一七
1 女学校	一七
2 女学校	一七
3 少女の養育	一七
4 好善社という群れ	一七
5 伝道の消長と男子の入社	一七
第二章 らい患者との出会い	一九
1 慰霊園の発足	二一

2 慰霊園、病院となる.....七
3 法人組織へ.....八
4 法律第十一号の影響.....八
5 福音の種まき——全生病院を訪ねて——.....九
6 福音の種まき——慰霊園の教会——.....九
7 創立者ヤングマン逝く.....一〇

第三章 苦難の慰霊園

1 移転問題.....三
2 英国と米国と日本.....三
3 子供たちをおもつて.....三
4 大塚正心.....三
5 関東大震災.....四
6 オルトマンス.....四
7 慰霊園の生活.....四
8 その日來たる.....四
9四
10四

第四章

混乱をこえて

1 病舎の跡	充
2 大塚かねと和田秀豊	壹
3 物資欠乏の時代に	貳
4 教会堂を建てる	叁
5 恵光寮は実らず	肆
6 藤原鉤次郎	伍
第五章 新しい備え	〇〇一
1 若い理事長と新体制	〇〇一
2 療養所教会と共に	〇〇二
3 原田季夫に賭ける	〇〇三
4 長島聖書学舎	〇〇四
5 二〇名の卒業生	〇〇五
6 沖縄と本土	〇〇六
7 カトリック教会との交わり	〇〇七
第六章 関係の回復をめざして	〇〇八
1 ワーク・キャンプ その序章	〇〇九
次	〇一〇
目	〇一一

2	呼びかけ	一〇〇
3	プログラム	九八
4	キャンプ一〇年	九四
5	心のふれあい	九〇
6	宮古島へゆこう	八六
	終章 これから歩み	一五七
	あとがき	一五七
	参考・引用文献	一〇九
	年表	一〇一
	らい療養所・教会所在地地図	一六四